



つきみ野だより

第5号



つきみ野だより 第5号 ふるさと祭り特集



令和7年7月26日（土）、熊ノ堂公園でつきみ野自治会と子ども会が共催する「ふるさと祭り」が開催されました。猛暑の中にもかかわらず、子どもから大人まで多くの地域住民が参加し、地域の絆を再確認する貴重な一日となりました。

会場では、模擬店の焼き鳥やかき氷が人気を博し、スイカ割りやヨーヨー釣りでは子どもたちの歓声が響いていました。

消防団協力の放水体験は、子どもたちにとって夏の思い出になったことでしょう。

地域の力を結集した本イベントは、多くの笑顔と共に無事成功を収めました。



林会長 ご挨拶



📷上：模擬店では、焼きたての焼き鳥や色とりどりのかき氷が並び、家族連れや子どもたちの長い列が途切れませんでした。

📷中：スイカ割りでは、子どもたちが目隠しをして挑戦。歓声と笑いが飛び交い、会場は夏の風物詩そのものの熱気に包まれました。

📷下：数年ぶりに復活した子どもみこし。役員会と子ども会が力を合わせ、飾りつけには子どもたち自身も率先して参加。色鮮やかな法被姿で元気いっぱい公園を練り歩きました。





放水体験 ～夏の空に舞う、歓声と水しぶき～

消防団の協力により実施された放水体験は、今年も大人気。ホースを握る子どもたちは、消防士さんの説明に耳を傾けながら、力いっぱい水を放ちました。高く飛び上がる水しぶきに歓声上がり、会場は一瞬で涼しさに包まれました。日常では味わえない“本物の体験”に、子どもたちの目は輝き、保護者のカメラも大忙し。夏の思い出に、キラリと光るひとコマとなりました。

ヨーヨー釣り ～笑顔釣り上げる～



カラフルなヨーヨーが水面に揺れ、子どもたちは真剣な表情でこよりを垂らします。釣れた瞬間には歓声上がり、笑顔が会場に広がりました。景品もあって、最後までにぎわいの絶えない人気コーナーとなりました。

輪投げ ～狙って笑って真剣勝負～

子どもたちは狙いを定めて真剣勝負。輪が入るたびに笑顔と歓声が上がりました。大人も得点制で挑戦し、世代を超えて盛り上がるコーナーとなりました。



会場あちこちで広がる笑顔とふれあい



会場では、世代を超えて楽しめる催しが盛りだくさん。ビンゴ大会では「リーチ！」の声に会場が沸き、景品が当たるたびに歓声が響きました。模擬店では焼き鳥やフランクフルトの香ばしい匂いが漂い、行列ができるほどの盛況ぶり。焼きたての旨みに、思わず笑顔がこぼれます。また、地域の敬老者の皆さんも見学に訪れ、子どもたちの元気な姿に目を細めてくださいました。ラストを飾る抽選会では、名前が呼ばれるたびにどよめきが起こり、大きな拍手で幕を閉じました。笑い声と拍手に包まれた夏の午後——ふるさと祭りは、今年も多くの「つながり」を生んでくれました。

編集後記

久しぶりに復活した子どもみこしをはじめ、今年のふるさと祭りは多くの笑顔と熱気に包まれました。暑い中ご参加・ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。この一日が、地域の絆を深めるきっかけとなれば幸いです。

つきみ野だより 令和7年第5号
令和7年8月1日発行



つきみ野自治会の
ホームページでも掲載



編集・発行：つきみ野自治会広報